

2026 年 5 月 18 日

課題名：胸部 X 線画像を用いた深層学習による
患者照合支援システムの構築と性能評価

◆研究の目的と概要◆

当院では、胸部 X 線画像を用いた患者照合支援について研究を行っています。
本研究では、過去に撮影された胸部 X 線画像と現在の胸部 X 線画像を比較し、同一患者の画像である可能性を推定する画像照合システムを構築し、その性能を検証します。
この研究により、将来的に患者情報の登録誤りや患者取り違えの早期発見を支援し、医療安全の向上に役立てることを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2021 年 1 月から、2025 年 12 月までの間に、胸部単純 X 線を撮影された方。

◆研究に使用される情報・試料◆

本研究では、過去に撮影された胸部 X 線画像、検査日、および画像照合システムによる解析結果を使用します。

◆試料・情報の研究利用開始日◆

2026 年 7 月 7 日以降

◆研究方法◆

本研究は、当院で過去に撮影された胸部 X 線画像を利用します。
オープンソースの人工知能（深層学習）技術を用いたシステムを使用し、院内のコンピュータで過去画像と現在画像を解析比較し、同一患者の画像である可能性を評価します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

放射線技術部 研究責任者 板谷 英樹

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難であるとの理由が認められ、倫理的観点及び科学的観点から実施についての承認、また当院院長の許可が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明